

LESSON 13
GOING BY BUS
バスで がっこうへ いきます。

ねらいと学習事項

【コミュニケーションの到達目標】

- 情報のやり取り
 - 交通手段を言ったり、聞いたりする。
 - 人の来訪予定を具体的に、言ったり、聞いたりする。
- 人々とのかかわり
 - 人の家を訪問したときや、自分の家に人を招いたときのあいさつ

【KEY SENTENCES】

- 1 バードくんは バスで がっこうへ いきます。
- 2 わたしは あるいて えきへ いきます。



【言語学習項目】

文型：PERSONは N(交通手段)で PLACEへ いきます。

PERSONは なんて PLACEへ いきますか。 — Nで いきます。

語彙：乗り物の名称、助詞「で」(手段) 他

表現：「もう・・・ましたか」「いいえ、まだです」(完了しているかどうかについてのやり取り)

「いらっしゃい」「どうぞ おありがとうございます」「おじゃまします」(人の家を訪問したときのやり取り)

文法のまとめ：往來動詞

【日本と世界の文化・情報】

- 新幹線
- 路線探検

内容と解説

EXERCISES I

Student Book 1 6 4ページのイラストを使って練習

1. ex. バイク ①でんしゃ ②しんかんせん ③ちかてつ ④タクシー ⑤ひこうき ⑥ふね
2. ex. バードくんは じてんしゃで こうえんへ いきます。
- ①バスで、がっこう、いきます ②でんしゃで、ぎんざ、いきます ③ちかてつで、デパート、いきます
 ④タクシーで、びょういん、いきます ⑤しんかんせんで、きょうと、いきます
 ⑥くるまで、うみ、いきます ⑦にほんの ひこうきで、オーストラリア、いきます
 ⑧あるいて、えき、いきます ⑨バイクで、がっこう、いきません ⑩ふねで、アメリカ、かえりません
 ⑪なんで、としょかん、いきますか

- ◆ 1. で交通手段の語彙を覚え、2. では、左から右へイラストに沿って発話し、正しい語順を身につけます。
- ◆ 「(交通手段)で」と「あるいて」が言い分けられるように練習します。
- ◆ 「いきます」「かえります」の使い分けも復習します。

EXERCISES II

Student Book 1 6 5ページのイラストを使って練習

1. ex. A: だれが プールへ 行きましたか。 B: かとうくんが 行きました。
- ①やま/おとうさん ②うみ/みどりちゃん ③ほんや/きむらさん ④きさてん/たなかせんせい
 ⑤ゆうびんきょく/おかあさん ⑥くうこう/バードくん

- ◆ あみだくじのインフォメーションギャップを利用して、ペアでQA練習をします。
- ◆ 疑問詞「だれが」で始まる質問では、答えも助詞「が」を使う点に留意して練習します。

2. ex. A: なんで うみへ 行きましたか。 B: くるまで 行きました。
- ①デパート/ちかてつで ②びょういん/タクシーで ③えき/あるいて ④としょかん/バイクで
 ⑤ほっかいどう/ふねで ⑥ともだちの うち/じてんしゃで

- ◆ あみだくじのインフォメーションギャップを利用して、ペアでQA練習をします。

⇒ 楽しく学べるアイディア集 L13 【1】 移動ゲーム⇒ 日本と世界の文化・情報 L13 【1】 新幹線 【2】 路線探検

EXERCISES III

Student Book 166ページのイラストを使って練習

ex. かとうくんは いつも あるいて えきへ いきます。

- ① たなかせんせい、たいてい、バスで、がっこう、いきます
- ② かとうくんの おとうさん、あした、しんかんせんで、きょうと、いきます
- ③ かとうくんの おかあさん、よく、ちかてつで、デパート、いきます
- ④ バードくんの おとうさん、せんげつの とおかに、ひこうきで、にほん、きました
- ⑤ バードくんの おとうさん、あさって、ふねで、アメリカ、かえります
- ⑥ きむらさん、らいしゅうの にちようびに、でんしゃで、ともだちの うち、いきます
- ⑦ かとうくんの おかあさん、きのうの ばん、タクシーで、うち、かえりました
- ⑧ みどりちゃん、せんしゅうの どのようびに、じてんしゃで、プール、きました
- ⑨ かとうくんの おとうさん、ときどき、バイクで、どこ、いきますか

◆時の表現を加え、動詞の時制を練習します。左から右へイラストに沿って発話し、正しい語順を身につけます。

⇒ [楽しく学べるアイデア集 L13【2】伝言ゲーム](#)

MAIN DIALOGUE

会話本文は Student Book 168ページ/169ページのイラストを使って練習

- ◆ 田中先生とバード君が、おとうさんのアメリカからの来日について話している場面です。
- ◆ 生徒の生活に合わせて、友達の来訪や、旅行の予定などをトピックに会話をアレンジして練習します。

SHORT DIALOGUES

会話本文は Student Book 170ページ

◆テキストのモデル会話を聞かせたり、読ませたりして、内容を確認した後、役割を決めて、発話練習をします。

1. では、「もう V ましたか」「はい、V ました」を、
2. では、「もう V ましたか」「いいえ、まだです」の言い方を導入します。
「もう しゅくだいを しましたか。」「もう この ほんを よみましたか」「いいえ、まだです」など、生徒の生活に合わせたQAでも練習できます。
3. 家を訪問するときの「いらっしゃい」「どうぞ おあがりください」「おじゃまします」の表現を学びます。

QUIZ

Student Book 171～172ページ

読み書きにより言語学習項目の知識を確認します。宿題や小テストにして、フィードバックします。

楽しく学べるアイデア集**【1】移動ゲーム**

- ① いろいろな乗り物の絵、行き先の絵を用意しておく。
- ② 乗り物の絵を部屋のなかほどに、行き先の絵を部屋のあちらこちらに置く。
- ③ 出発点を決めてそこから歩きだし、途中で乗り物の絵(例: 自転車)を拾って、場所の絵(例: 図書館)のところへ行く。そのとき、「(私は) 自転車で図書館へ行きます」と言いながら移動する。
- ④ 全員に、乗り物の絵を拾わせ、目的地へ行かせる。
- ⑤ そのあとペアを組み、「どこへいきましたか」「何で行きましたか」と質問し合う。
- ⑥ 相手の行先と交通手段を発表する。

例。「～さんは タクシーで びょういんへ 行きました。」

【2】伝言ゲーム

- ① クラスをいくつかのグループに分け、グループごとに一列に並ばせる。
- ② 教師は紙に、例えば「かとうくんは あした じてんしゃで としょかんへ いきます。」のように文を書き、各グループの先頭の生徒にだけ見せる。
- ③ 各グループはその文を耳打ちして、後ろに伝えていく。
- ④ 各グループの一番後ろの生徒は、伝わってきた文を黒板に書く。
一番早く、しかも正確に文を板書したグループが勝ちとなる。

* 伝言ゲームは、13課に限らず、どの課でも活用できる。伝えるものも文に限らず、例えば、かな一文字や単語を背中に書くことで、前に伝達していても楽しいゲームになる。

日本と世界の文化・情報

【1】新幹線

新幹線をはじめ、日本の交通手段について調べます。

地図を見ると、日本は、北海道、本州、四国、九州と四つの主な島からなる国で、人々は飛行機、新幹線、船、車などを使って、行き来しています。新幹線や電車の車体は、路線によって色が区別してあることも紹介できます。

ex.「とうきょうから ほっかいどうまで なんて いきますか。」

【2】路線探検

日本に住んでいたり、留学している生徒の場合は、利用する電車や地下鉄の路線図をインターネットなどで調べ、ひらがなでオリジナル路線図をつくります。それを持って、休みの日に、行ってみたい駅をいくつか選んで、実際に降りてみます。各駅で、名所や、自分が見つけためずらしいものや、おもしろいと思ったものについてメモします。自分で写真を撮ったり、スケッチしたりできれば、それも加えて、路線案内を作成し、後日、お互いに発表します。